

サロンRebornスタッフ 徳吉 万記子



事務職・介護ヘルパーの仕事を経て現在はサロンReborn施術スタッフ
国際若石リフレクソロジスト認定プロ
若石健康法全国マスターズスクール講師
レイキヒーラー
二児の母でもあり、訪れるクライアントさんへの丁寧な施術が好評
サロンReborn HP: <http://www.salon-reborn.jp/>

○インタビュアー

今の仕事をされたのはどんなことがきっかけでしたか？

●徳吉さん

今の仕事に就く前は、介護ヘルパーの仕事をして8年程していました。
現在の仕事に就くきっかけは、元々は自分が足揉みにクライアントとして通っていたのですが、ある時、主人が心筋梗塞になったのです。心筋梗塞には針治療と足揉みをするとう血流が良くなるからいいよと聞きまして、この事がきっかけでした。自分の直面した体験を通して、何か、いざという時に自分が技術を持っていると役に立つのではと思いました。
それまでは、軽い気持ちで足揉みを教えて頂いてましたが、主人の病気をきっかけに、本格的に勉強し、知識と技術を習得しようと思いました。最初、足揉みをされているときは痛くて痛くて悶絶でしたね！！足を揉まれるだけでこんなに痛いんだと思いました、だんだん継続していくうちに溜まってきた感じが自分で感じられるようになってきました。足が重くなっていくんですね。毎月定期的に通いました。

○インタビュアー

そうなんですね。ご主人のことがきっかけで本格的に習得し、資格を取ろうと決めたんですね。

●徳吉さん

はいそうですね。まずは家族の足を揉んであげるのがきっかけでした。
5年くらい前になりますね。何か困った時には技術って大切なんだと本当に実感した出来事でした。

○インタビュアー

生徒さんで習っていた立場から、ご自身がサロンで働くようになったきっかけはどんなきっかけがあったのですか？

●徳吉さん

ひとつひとつ技術を習得して、深めていく中で、さらに深めようと思い、上級のプロコースを目指しました。

【気】レイキ に関しても足揉みに出会う前から納得するところがありましたし、興味もあり、勉強していました。

レイキをしながら足揉みをする、痛さが半減することを体感で感じていたのがあります。

不思議と足が逃げないのです。

あるとき、マッサージに行ったときに、「滞りがあるよ」と言われマッサージしてもらったのですが、とてもよかったので回数券を買おうと思うと。今のサロン代表の清水に相談したことがありました。

その時、彼女が言ったのは

「いつまでも外に外ではなく、レイキヒーリングで、自分の体は自分で整えることができるんだよ」と。

「え？」と最初は思いましたが、「気」で自分が自分を整えることができるんだと。

そうか！そのように外へ外へと求めていっても、結局はいつまでも外に求めていくだけだ。

大切なのは内側なんだという事をその時教わりました。

それから、レイキについても本格的に教えて頂くことになりました。

現在は、レイキ8年、足揉みに携わって4年になります。

○インタビュアー

そうだったんですね。自分で整えることができる。

外に求めるのではなく内側からの変化の大切さに気づかれたのですね。

●徳吉さん

はいそうですね！

○インタビュアー

そのようなきっかけや出来事のプロセスから、どのような気づきや発見、認識の変化がありましたか？

●徳吉さん

いつも思っていますが「何のためにお仕事をするのだろうか？」ということです。

常に自分に問いかけています。技術も大切ではありますが、人と関わるのが好きだったりとか。

人は根本の内側が磨かれていくことが、何よりも大切なんだと。

それは何をやってもよいと思います。職業に優劣はありませんから。

出会う方の内側を磨くきっかけになればと思い、自分ができることを提供し仕事をしています。

人と接する仕事が好きですね。

○インタビュアー

そのような気づきがあったからこそ、揺るぎなくお仕事を楽しまれているのですね！

●徳吉さん

はい。それを教えてくれ、近くで見守ってくれたのが現在のサロン代表の清水です。

一緒にお仕事をできたらいいなと。そのような在り方に感銘しています。

技術も大切ではありますが、揺るがない所はそこですね。

○インタビュアー

素晴らしいですね。お二人の方向性、大切にされているものが同じなのですね。

●徳吉さん

そうです。いつも近くで見ているし、感じていますね。

自分がないものをお互いに補い合えるのがいいですね。

きっかけになった主人は、現在元気に仕事をしていますし、今も時々足揉みをしてあげています。

○インタビュアー

ご主人もそのような在り方で働く万記子さんにはとても協力的なのではないでしょうか？

●徳吉さん

そうですね！最初は心配もあったようですが、現在はとても協力的で応援してくれていますね。

感謝しています。

○インタビュアー

家族の応援・サポートは何よりも心強いですね！

これからの未来のことについてお伺いしたいのですが、万記さんはどんな夢や、

未来を創っていきたいと思いますか？

●徳吉さん

そうですね。まずは、今自分ができることを丁寧にしていきたいですね。

まだまだ自分のスキルの物足りなさも感じていますので、スキルアップを目指したいですね。

現場で実際に施術させていただく中で、一つ一つ学び、腑に落としていきたいです。

出会いと共に自分の学びも深くなっていきますし、課題もここで終わりという事はありませんので

常に成長していきたいです。心がけていることは、クライアントさんがその時に

どうしたら心地良くリラックスしてくれるか？は常に気配りしています。

たとえばですが、手の動かし方や置き方とかもそうですね。

○インタビュアー

おひとりおひとり状態も違いますし、とても繊細な世界ですよ。

●徳吉さん

そうなんです。そのあたりは、代表の清水に学ぶことがとても多いですね。

そういう意味では、無限に成長していきたいですし、生涯現役でいたいと思っています。

今感じることは、そのために技術を習得したという事もありますね。

○インタビュアー

人が喜ぶ姿をみるのが好きなのですね！生涯現役！素晴らしいですね。

母であり妻でありお仕事をされている一人の女性として、今後どのような世界を作りたいですか？

また、皆様に何か伝えたいメッセージはありますか？

●徳吉さん

そうですね。お互いのありのままを受け入れ認め合えるそんな社会・世界がいいですね。

自由に、おらかな感じがいいですね。母が驍に厳しかったので反面教師ですかね。笑

現代の女性は沢山の責任などを抱えている方も多いです。時には荷物を降ろすことも必要な時が

ありますよね。お客様が、ありのままの自分に帰れるように、、、

そんなサロンを今後も創っていきたいと思います。

○インタビュアー

とても安心感のあるメッセージで、癒されますね。本日はありがとうございました。

